

山行報告書

報告書作成

高村

山名 [山域]	船伏山	目的と方法	お試し山行
登山期間	平成21年2月17日	山行形態	日帰り
参加人数	2名		

行動記録 2月17日 河井池運動公園P集合(0700) - 豊田東IC(0715) - 東海環状自動車道 - 美濃IC(0815) - 船伏山登山口(0915、0940) - 桜峠(1040) - 船伏山山頂(1150、1240) - 小船伏山(1250) - あいの森(1400) - 船伏山登山口(1440、1510) - 美濃IC(1600) - 美濃加茂SA(1615) - 豊田東IC(1710)

概念図



日誌 お試し山行ということで、中根さんに連れて行っていただいた。登り始める前に地図の読み方とコンパスの使い方を教えてもらい、道中所々で自分たちがいる場所を確認しながら歩いた。登山口から船伏山山頂までは、桜峠まで約1時間、休憩をはさみ桜峠からも約1時間の計2時間ほどの道のりであった。アイゼンは一応ザックに入れ持っていたが、山道に雪はほとんどなかったため不要であった。山頂付近は雪が軽く覆っていたが、厚さは5cm以下で足跡には泥の地面が見える程しか雪はなかった。南側の展望は良く、遠くは伊勢湾が見ることができ、名古屋の中心部と思われる場所には、名古屋駅周辺のビルを確認できるほどであった。残念ながら北側の展望にあっては、白い雲に覆われ見渡すことができなかったが、風は弱かったので寒さに震えることなくのんびりと展望を楽しむことができた。山頂で食事をとり、小船伏、あいの森経由でぐるっと回り下山した。下山の際、山道は水分を含んでいてかなりやわらかく、時々足を滑らせることもあったが転ぶことなく無事下山することができた。

この日は平常通りの気温で暖かい日ではなかったが、山道は山の南側なので風はなく寒さは感じなかった。最近の異常な程の暖かさで雪が溶けたたのか元々雪があまり降っていなかったのか分からないが、雪はなかり少なく山道はぬかるんで歩きにくかった。このような状況もあってか、春の陽だまりハイキングのような感じもした。

感想 一日を通して中根さんから岡崎山岳会についての話をじっくり聞くことができ大変参考になりました。僕は基本的に自然が好きなので、高い山でも低い山関係なく楽しいと感じます。ですから今回の山行も十分に楽しむことができました。しかし、今まで行けなかった場所に行ってみたいという思いはかなりあります。そのためには山岳会でしっかりと技術を学ぶ必要があるので、是非また今度、正式に雪山訓練を受けたいと思います。